

このコーナーは、ソーシャルワーカーから社会制度の紹介と活用をご案内するコーナーです。約2年ぶりの掲載となります。

~~~~~

今回は、本年平成27年1月より制度が変更された、70歳未満の方の高額療養費制度及び限度額適用認定証についてご紹介をいたします。

高額療養費制度とは、医療機関や薬局の窓口で支払った額（入院の食事代や室料は含まれません）が、暦月 月の初めから終わりまでで、「定額」を超えた場合に、その超えた金額が口座に返金される制度です。この「定額」が所得によって、これまででは3つの区分に分かれていたのですが、下表の通り、5つの区分に細分化されました。

■平成26年12月診療分まで

| 所得区分                    | 自己負担限度額                           | 多数該当    |
|-------------------------|-----------------------------------|---------|
| ①区分 A<br>(標準報酬月額53万円以上) | 150,000円 + (総医療費 - 500,000円) × 1% | 83,400円 |
| ②区分 B<br>(上位所得者・低所得者以外) | 80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1%  | 44,400円 |
| ③区分 C (住民税の非課税)         | 35,400円                           | 24,600円 |



■平成27年1月診療分から

| 所得区分                      | 自己負担限度額                           | 多数該当     |
|---------------------------|-----------------------------------|----------|
| ①区分 ア<br>(標準報酬月額83万円以上)   | 252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1% | 140,100円 |
| ②区分 イ<br>(標準報酬月額53万~79万円) | 167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1% | 93,000円  |
| ③区分 ウ<br>(標準報酬月額28万~50万円) | 80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1%  | 44,400円  |
| ④区分 エ<br>(標準報酬月額26万円以下)   | 57,600円                           | 44,400円  |
| ⑤区分 オ (住民税の非課税)           | 35,400円                           | 24,600円  |

一方、限度額適用認定証とは・・・高額療養費制度は、あとから治療費が払い戻されるとはいえ、一時的な支払いは大きな負担になります。そこで、限度額適用認定証を保険証と併せて病院の窓口で提示すると、1ヵ月間の窓口でのお支払いが高額療養費制度でいう「定額」までとなります。特に入院中の方で、新しい認定証を病院へ提示されていない方は、お早めのご提示をお願いいたします。

「窓口での負担例」

◎ 1ヶ月の総医療費が100万円の場合、区分エの方(標準報酬月額が26万円以下)で、窓口負担割合が3割の場合。

■限度額適用認定証を提示されない高額療養費の場合

一旦、30万円(3割)を医療機関の窓口で支払い、後日高額療養費制度の申請により、24万2千4百円の払い戻しを受け

ます。

■限度額適用認定証を提示した場合

医療機関の窓口で、自己負担限度額5万7千6百円をお支払いいただけます。

〜\*〜\*〜\*〜\*〜

なお、70歳以上の方のご負担に変更はありません。本制度についての詳しいご説明は医療相談室のソーシャルワーカーが致します。お気軽にお声掛けください。



昨年12月12日、3階D病棟で開かれたクリスマス会のひととき、ホールにゴスペルの歌声が響き渡りました。

飯田よりお呼びしたゴスペルグループ Oh Happy Voice オーハッピーヴォイス(OHV)の皆さん

さんによる、クリスマス会のメインイベント、ゴスペルコンサートです。

おそろいの衣装で登場され、歌声と手拍子で織りなす息の合ったサウンドは、一足早く、クリスマスムードを盛り上げてくれました。また、手拍子を打ったり一緒に歌ったりし、素晴らしい音楽と楽しい雰囲気を楽しむことができました。歌の合間には、患者さんとゴスペルメンバーが握手を交わり、会場は自然と笑顔であふれていました。

「ゴスペルを生で見、聴くことができただことはなかなか得られない体験であったと同時に、良い交流の機会にもなったのではないのでしょうか。OHVの皆さん、ありがとうございました。」



熱唱されるOh Happy Voice(オーハッピーヴォイス)の皆さん



アロマセラピー

作業療法部 小出 信



はじめまして。

昨年の9月に豊科病院に入職しました、作業療法士の小出信と申します。簡単に自己紹介をさせていただきます。

以前は諏訪市の介護老人保健施設にて、高齢者の方々のリハビリをしておりました。結婚をきっかけに安曇野市の方へ引っ越してきました。見かけましたら、どうか気軽に声をかけていただけたいと思います。

さて、毎日の生活の中で、仕事や人間関係など、現実社会にはストレスがつき物です。ストレスは気持ちの問題だからと放っておくと、体全体に思わぬ不調を招く事になります。ストレスの解消法は、人によってそれぞれ違いますが、私なりの解消法をご紹介します。

アロマセラピーという言葉を聞いた



た事はありま  
すか？アロマセ  
ラピーは、スト  
レスを軽減さ  
せる解消法のひ  
とつです。アロマオイルの香りは鎮静作  
用もあり、最近ではエステなどにも取  
り入れられ、香りが心を癒して気分を  
リラックスさせてくれます。加湿器のタ  
イプやろくろくのものなど様々あり、イン  
テリアとして使用してもオシヤレです。  
果実や花などさまざまな匂いがあり、  
自分の好きな匂いを探すのも一つの楽  
しみです。私個人としては、柑桔系のス  
パイシーな香りを好んでいます。興味  
がありましたら是非お試しください。



### 内科外来よりお知らせ

内科外来は、昨年末より金曜日が休  
診となり、月曜日と木曜日の週二日の  
みの診察となつていたため、皆様にはご  
不便をお掛けしておりました。

この度、1月13日より、火曜日の診察  
を佐々木美保医師が担当することにな  
り、再び週3日の診察を行っております。  
す。よろしくお願いいたします。

## 外来 医師担当表

平成27年 2月1日現在

| 曜日  | 月                       | 火                        | 水                        | 木                                                         | 金                       | 土                        |
|-----|-------------------------|--------------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 精神科 | なかざわ ちとお<br>中澤 知遠<br>医師 | にしぎと よしあき<br>西里 吉昭<br>医師 | ごみぶち みつり<br>五味洸 満徳<br>医師 | ごみぶち みつり<br>五味洸 満徳<br>医師<br>又は<br>なかざわ ちとお<br>中澤 知遠<br>医師 | なかざわ ちとお<br>中澤 知遠<br>医師 | ごみぶち みつり<br>五味洸 満徳<br>医師 |
| 内科  | ごとう のりひこ<br>後藤 憲彦<br>医師 | ささき みほ<br>佐々木 美保<br>医師   | 休 診                      | まるの たかし<br>丸野 崇志<br>医師<br>又は<br>むかい ゆういち<br>向井 雄一<br>医師   | 休 診                     | 休 診                      |

- ◎ 受付時間 午前 8:00～午前 12:00
- ◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで
- ※ 午後は全科**休診**となります。
- ※ 日曜・祝日は全科**休診**となります。

※ご不明な点等は、受付へご確認下さい。  
お問い合わせ先 電話 0263-72-8400



### ～・編集後記・～

豊科病院広報誌「雪がた」第35号、お読みになっていかがでしたでしょうか？  
先日、北信方面の温泉に行ったところ、露天風呂で突然英語で話しかけられました。その方は香港から来た親子で、これから地獄谷の「Snow monkey(ニホンザル)」を見に行くとのこと。日本の景色の素晴らしさをしきりに誉めていました。そして、香港は1年を通して30℃前後でとても暖かく、泳ぎには行くけれども雪を見ることやウィンタースポーツなどは滅多にできないことを話してくれました。しかしこっちの英語は片言…。もっと勉強しておけばよかった…。と若干後悔した1日でした。



※表題「雪がた」について 春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。  
また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。